

カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト（CDP2012）において

Global500 の報告書が公表され、当社は高い評価を得ました

1. カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト(Carbon Disclosure Project) Global500

・モルガンスタンレー、ゴールドマンサックス、バンクオブアメリカメリルリンチ、カルバートアセット、UBS など、世界の主要な資産運用会社、機関投資家グループ等*1（運用資産総額 655 機関で 78 兆ドル）が、時価総額で世界トップ 500 社に対して、連名で気候変動問題への考え方、取り組み状況、温室効果ガスの排出量等に関する情報開示を求め、その回答を取りまとめ、本年 9 月 12 日に公表されました。

*1 日本からは、明治安田生命、日本政策投資銀行、三菱UFJ、みずほ、日興アセット、損保ジャパン、東京海上日動火災保険など 18 機関が参加しています。

2. “CDP2012Global500 におけるランキング”

- ・当社は、86 点（100 点満点）を獲得し、鉄鋼業界では、POSCO（94 点）とともに高い評価を得ました。
- ・日本企業では、当社は素材メーカーとして唯一トップ 10（日本ではトップ）の評価です。
- ・世界では、130 位の評価です。

鉄鋼

Rank		2012	2011
1	POSCO	94	89
2	新日鐵	86	84
3	Arcelor Mittal	85	34

日本

Rank		Score
1	ソニー	97
2	本田技研	96
2	パナソニック	96
4	日産	92
5	ブリヂストン	88
5	東芝	88
7	新日鐵	86
7	日立製作所	86
9	キャノン	85
9	みずほファイナンシャル	85

世界

Rank		Score
1	Bayer	100
1	Nestle	100
3	BASF	99
3	BMW	99
3	Gas Natural SDG	99
6	Diageo	98
6	Nokia Group	98
8	Alianz Group	97
8	UBS	97
8	Sony	97

3. 評価方法

- ・ 気候変動問題に関する社内体制・戦略、気候変動問題が事業に与えるリスクと機会、温室効果ガスの排出削減実績、排出削減活動、エネルギーコストなど 15 項目の質問に対する回答を 100 点満点で採点しています。

(参考) ディスクロージャースコアの評価方法：CDP2011 資料より抜粋

- ・ 内部情報管理や事業に関連する気候変動問題に対する理解が深いことが高評価につながります。
- ・ 回答内容の充実度を反映しており、データユーザー*2 にとってデータの有用性を判断する基準になります。

*2 環境格付けやエコファンドを運用している資産運用会社や機関投資家グループ等

お問い合わせ先 広報センター 03-6867-2146

以 上